

令和2年度 第2回

長野市社会福祉審議会 老人福祉専門分科会 会議録

日 時	令和2年8月25日(火) 午後1時30分～午後3時55分
会 場	長野市ふれあい福祉センター 4階会議室2・3
出席者	委員/北澤委員、山岸委員、岩下委員、小池委員、近藤委員、寺田委員、風間委員、中山委員、黒岩委員、児玉委員、小山委員、山田委員、青木委員、丸田委員(所属、役職は別紙委員名簿のとおり) 事務局/中澤保健福祉部長、依田高齢者活躍支援課長、横山介護保険課長、花立地域包括ケア推進課長、峯村長野市保健所健康課長 ほか 傍聴者1名

(議事録)

	1 開会
	2 あいさつ ・分科会会長あいさつ ・保健福祉部長あいさつ (保健福祉部長、他の業務と重複のため退席)
事務局： 横山課長	3 審議・報告事項 (1)各種調査結果等の報告について 資料1～6に基づき、事務局より説明 ※質問、意見なし
事務局： 横山課長	(2)長野市第七期介護保険事業計画の進捗状況と介護保険サービスの給付実績分析について 資料7に基づき、事務局より説明 ※質問、意見なし

事務局： 横山課長	(3) 高齢者を取り巻く現状と将来の見通しについて 資料 8 に基づき、事務局より説明
※質問、意見なし	
事務局： 依田課長	(4) 第九次長野市高齢者福祉計画・第八期長野市介護保険事業計画構成案について 資料 9～12 に基づき、事務局より説明
山岸会長	資料 11 であるが、次期計画案では重点項目が追加され、分かりやすくなったと思う。次期計画に向けて重点を置いて実施していくということが分かりやすくなったと思うが、具体的に冊子になったときに重点項目はどのように表現されるのか。
事務局： 依田課長	基本理念を達成するために重点的に取り組む項目を 3 つ掲げている。この 3 つについては、計画内の施策全てに係るイメージで重点的な内容を記載していく。
山岸会長	新たにページを設けて重点項目を記載し、更に細かいことはそれぞれの事業に記載し、紙面を充実させるということになるかと思う。 理念についても安心してという言葉が入ったが、意見等はあるか。 ※質問、意見なし
事務局： 横山課長	(5) 第九次長野市高齢者福祉計画・第八期長野市介護保険事業計画各論について 資料 13 に基づき、事務局より説明
山岸会長	各論の中で新たに加えたものや削除したものはあるのか。
事務局： 花立課長	現在実施している事業を記載したものであるが、計画の策定や来年度予算の編成に当たって新規事業も考えているので、そのような状況も踏まえて今後項目が増えたり、項目をまとめたりすることはある。
事務局： 花立課長	(6) 成年後見制度利用促進基本計画の策定について 資料 14 に基づき、事務局より説明

小池委員	<p>6 ページの施策の展開 (2) (ア) 成年後見に関する市長申立手続きの実施について、長野市でも積極的に取り組んでいただいていると認識しているが、長野家裁関係でも市町村長による申し立ての比率が 25～26%となっている。資料の記載に「身寄りがない認知症高齢者等」とあり、等の中には障害者も含まれているかと思うが、後見の申し立ては4親等内の親族となっており、身寄りがない方にはそのような親族がいないことがほとんどである。疎遠で応援してくれる人がいないという表現の方が現実的かと思う。</p>
事務局： 花立課長	<p>市長の申し立てを実施しているため、実態は承知している。身寄りがいるが、疎遠であったり、関係が壊れている、虐待を受けているというケースもあるので、そういったところを汲み取れるような表現を考えていきたい。</p>
事務局： 依田課長	<p>(7) 老人憩の家の利用者負担の見直しについて 資料 15 に基づき、事務局から説明</p>
山岸会長	<p>利用料金について利用者のみ 270 円ということについてはいかがか。 ※質問・意見なし</p>
山岸会長	<p>障害者及び介助者の利用料金を無料とするか、負担を求めるか事務局では提案はあるのか。</p>
事務局： 依田課長	<p>前回の利用料金を 200 円に改定した際にも障害者料金をどのようにするのかという議論があったことは過去の資料から確認している。審議会の中でご意見をいただいていたが、障害者料金の考え方については、意見がまとまらなかったと聞いている。最終的には 200 円に改定した時に付帯意見として 3 年後に利用状況を踏まえて検討することが記載されている。当初は障害者料金についてもアンケート調査を実施して検討するよにとの付帯意見が付いていたが、障害者料金については最終的に削除されている。唐突に障害者料金を半額にすることは合意が得られるか疑問に感じている。今回障害者料金を半額にするという考え方ではなく、次回の見直しの際には障害者料金について検討する旨を審議会から付帯意見としてつけていただくことで次回の利用料改定時には障害者料金について検討していきたいと考えている。</p>

山岸会長	今回の見直しとしては、障害者の料金については見直しを行わないということで答申し、次回の見直し時に障害者の料金について検討するということが。
事務局： 依田課長	事務局で考えている素案であるため、委員の皆さんのご意見を尊重していきたいので、積極的に検討していくということになれば、そのように検討していきたい。
近藤副会長	障害者料金について前回の改定時も結論がでなかったという記憶がある。結果的には無償ということで推移しているが、このような形態で実施しているのであれば、障害者料金については無償ということでもよいかと思う。270円については了解を得られると思うので、障害者料金については負担を軽減しなければならないということから無償でもよいかと思う。
事務局： 佐久間課 長補佐	4 その他 ・ 次回の分科会について 次回 10 月 26 日（月） 予定
	5 閉会